

令和7年度（2025年度）

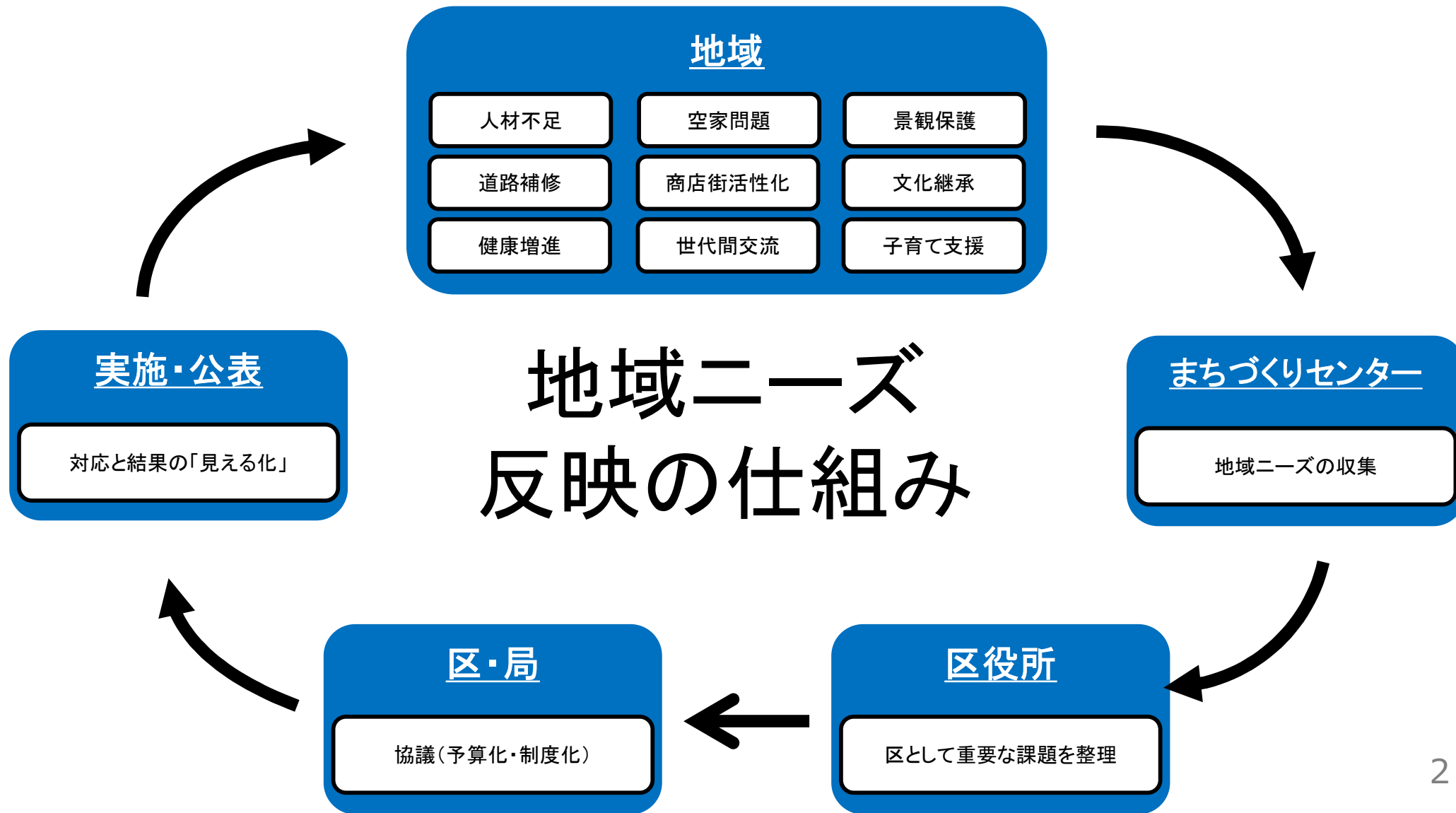
地域ニーズ反映の仕組み

協議結果

令和8年（2026年）3月

1 地域ニーズ反映の仕組みとは？

まちづくりセンターなどの区役所が把握した地域のニーズを区と本庁が協議し、市の施策に反映させる仕組みです。



2 課題の選定

● まちづくりセンターで受けた日常的な相談・要望件数・・・ **573件 (対応中23件)**

※令和6年度（2024年度）中

分野	その他市政 全般	環境・緑化	経済・農業	健康・福祉	子育て・ 子ども	人権・学び 文化・ス ポーツ	地域活動 全般	都市づくり 景観・公園	防災	防犯	総計
総計	26	107	8	9	2	13	183	178	31	16	573
対応済	26	105	8	9	2	12	181	160	29	16	548
対応中		1				1	1	18	2		23
その他		1					1				2

約95.6%
約4.0%

整理

アンケート、ワークショップ、地域会議出席、意見交換会、窓口での直接要望、住民との日常的な会話など、様々な方法で**収集した地域ニーズを踏まえ、区における未解決課題を選定。**

● 令和7年度（2025年度） 地域ニーズ反映の仕組みの課題数・・・ **2件**

中央区	東区	西区	南区	北区
1件	0件	1件	0件	0件

2 課題の選定

● 協議の流れ

担当者協議（7月）

2
件

- ◆ 局の既存計画や考え方の情報共有
- ◆ 具体的課題の情報共有
- ◆ 課題解決へ向けた前向きな協議

関係課長協議（9月）

0
件

- ◆ 具体的な方向性が定まらなかったもの
 - ◆ 「対応しない」場合でも、解決を図りたいもの
 - ◆ 「対応する」内容が不十分であるもの
- ※令和7年度（2025年度）は、担当者協議において全案件の方向性が定まったため未実施

副市長・局長・区長協議 【地域課題調整会議】

0
件

- ◆ 具体的な方向性が定まらなかったもの
 - ◆ 局間の調整が必要な課題
- ※令和7年度（2025年度）は、担当者協議において全案件の方向性が定まったため未実施

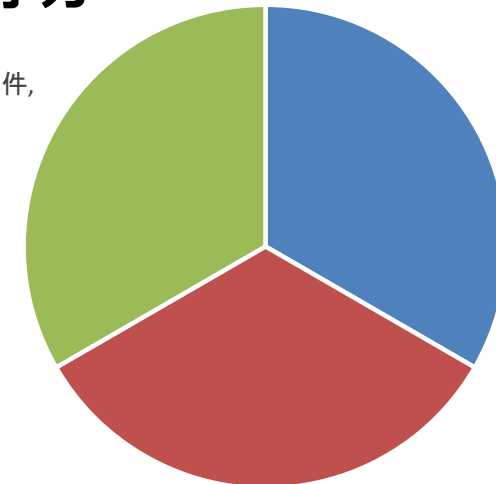
● 協議結果

協議結果	件数
対応する	2件
対応しない（対応できない含む）	0件

● 協議相手方

文化市民局, 1件,
33%

財政局, 1件, 34%



都市建設局, 1件,
33%

● 協議案件関連予算

令和8年度当初予算：約140,501千円

※過去の協議案件の関連予算を含む。

3 協議結果

区	件名	対応	関係局
中央区	大江新町団地における公園整備について	対応する ※一部対応しない	財政局 都市建設局
西区	花園こども地域食堂の開始に伴う花園公民館使用料の減免可否について	対応する	文化市民局

大江新町団地における公園整備等について

公園整備化の要望が長年あっていることから、土地賃貸借契約の更新に期限を設けることについて検討するとともに、当該土地が更地になった際には、改めて公園整備に関する協議を実施してほしい。

また、現在駐車スペースとなってしまう敷地内の更地部分について、本来の賃借部分以外を使用している場合は、別途料金を徴収するなどの整理をしてほしい。

【協議結果】

【資産マネジメント課】

借受人との契約更新に際し、貸与貸付の貸与期限を設けることの可否について検討するとともに、類似事例についての他都市照会等を行い、検討を進める。

駐車スペースとなってしまう敷地内の更地部分については、駐車部分も貸付契約に追加するよう住民と交渉していく。

【みどり政策課】

公園整備について、該当校区は一定程度公園が整備されているところ、整備にあたっては建物の撤去が必要であるなど、現実的な検討ができる段階ではない。敷地全体を利用できる用途が付いた場合には、改めて整備内容を検討する。

● 花園こども地域食堂の開始に伴う花園公民館使用料の減免可否について

公民館でこども食堂を実施する場合、その事業目的を踏まえ、公民館使用料の免除対象としてほしい。

【協議結果】

【生涯学習課】

今回、申出があった社会福祉協議会が主催するこども食堂については、その団体が本来の目的を達成するための活動と判断できるため、減免要綱に沿った取扱いが可能である。

5 例年のスケジュール

“**地域ニーズ反映の仕組み**”は、年に1回、予算の要求時期に合わせたスケジュールで実施していきます。

日程	内容
5月-6月頃	課題の選定
7月-9月頃	区と本庁の協議
11月頃	予算要求
2月-3月頃	結果の公表

【問合せ先】
熊本市地域政策課 TEL096-328-2036